

尾崎士郎

おのざき しろう

俳人。明治二十四年八月十九日山口縣生まれ、昭和四

十五年二月十二日没（一九一―一九七〇）。法名暢光、通稱光三郎。僧侶。

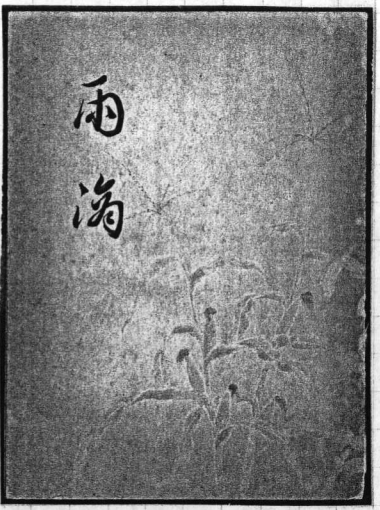
松根東洋城の節事し、その主宰誌『海潮』同人となる。昭和十二年小

『之めら』を、戦後小『ぬなは』を創刊主宰。

著書、句集『狐輪』（昭和十二年九月八日泰文堂）、同『雨滴』（昭

和二十六年十一月二十日盛媛・ぬなは社）、『而今山水』（昭和五十

四年十一月一日神奈川・大和興業（株）等。



雨滴